

市民等の役割分担状況（平成 29 年市民満足度調査）

（平成 29 年度生駒市市民満足度調査結果報告書より抜粋）

8. 総合計画に示す市民の役割分担状況

問 15	総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものを <u>それぞれ1つ</u> 選び、番号に○をつけてください。 ※調査票 A は 18 項目、調査票 B は 18 項目、調査票 C は 19 項目の計 53 項目
------	--

- ・まちづくりの目標ごとに、『取り組んでいる』（「十分取り組んでいる」と「取り組んでいる」の合計）と『取り組んでいない』（「あまり取り組んでいない」と「全く取り組んでいない」の合計）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち	・『取り組んでいない計』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『取り組んでいない計』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『取り組んでいる計』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『取り組んでいる計』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『取り組んでいる計』と『取り組んでいない計』が同程度

- ・『取り組んでいる』では、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。」が 88.6%で最も高く、次いで「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」が 87.4%、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」が 86.3%と続いている。
- ・一方、『取り組んでいない』では、「511 奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。」が 79.2%で最も高く、次いで「144 市職員の応対等に対する要望を伝えている。」が 79.0%、「243 積極的にスポーツイベントなどに参加している。」が 71.8%と続いている。

表 35 問 15-1【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働										
市民協働	111	A	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	2.2%	11.3%	32.7%	34.2%	17.4%		100.0%
情報提供・情報公開	112	B	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	4.3%	15.2%	31.7%	32.7%	15.2%		100.0%
(2) 地域活動・市民活動の活性化										
地域活動・市民活動	121	C	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動(自治会活動など)にも積極的に参加している。	10.0%	24.5%	33.9%	20.3%	10.1%		100.0%
(3) 人権の尊重										
人権	131	A	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	4.6%	15.7%	32.4%	30.2%	13.9%		100.0%
男女共同参画	132-1	A C	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づくことなく、平日においても、家事(育児・介護等を含めて)を行っている。	14.0%	27.5%	27.0%	16.6%	11.4%		100.0%
男女共同参画	132-2	B	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。	17.0%	29.8%	28.3%	15.5%	8.0%		100.0%
多文化共生	133	C	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	5.0%	12.9%	16.4%	33.4%	29.9%		100.0%
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進										
行政経営	141	A	市のアンケートやパブリックコメントで意見・要望を述べている。	3.7%	8.0%	21.4%	30.2%	33.8%		100.0%
行政サービス	142	B	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	11.1%	22.7%	24.4%	17.4%	23.0%		100.0%
財政	143	C	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	21.4%	31.4%	26.6%	9.2%	7.0%		100.0%
職員・行政組織	144	A	市職員の応対等に対する要望を伝えている。	1.1%	3.8%	13.0%	26.7%	52.3%		100.0%

[N:A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 36 問 15-2【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 子育て支援の充実											
母子保健	211	B	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	7.0%	6.6%	4.6%	1.7%	3.9%	53.0%	23.2%	100.0%
保育サービス	212	C	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	7.7%	3.3%	3.5%	1.3%	5.4%	64.2%	14.6%	100.0%
子育て支援	213	A	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	4.6%	13.0%	25.0%	25.2%	27.1%		5.1%	100.0%
(2) 学校教育の充実											
幼稚園教育	221	B	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	6.0%	7.7%	6.0%	1.0%	2.6%	54.9%	22.0%	100.0%
学校教育	222	C	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	3.5%	7.7%	17.7%	23.1%	44.1%		3.9%	100.0%
特別支援教育	223	A	特別支援教育を理解し、その教育に協力している。	2.0%	7.3%	20.1%	26.1%	39.9%		4.6%	100.0%
(3) 生涯学習の推進											
生涯学習	231	B	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	3.9%	11.8%	15.8%	24.9%	41.6%		2.0%	100.0%
青少年	232	C	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	5.5%	13.1%	27.9%	29.0%	20.7%		3.9%	100.0%
(4) 文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241	A	文化や芸術に関心を持っている。	6.9%	17.9%	28.2%	26.0%	18.3%		2.7%	100.0%
歴史・伝統文化	242	B	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	2.7%	13.3%	30.2%	35.6%	17.0%		1.2%	100.0%
スポーツ・レクリエーション	243	C	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	3.3%	7.7%	14.6%	26.9%	44.8%		2.6%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 37 問 15-3【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 適切な土地利用の推進											
土地利用	311	A	地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。	2.0%	5.3%	22.3%	33.5%	33.5%		3.5%	100.0%
住宅環境	312	B	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	4.8%	12.1%	29.1%	32.9%	19.8%		1.4%	100.0%
拠点整備	313	C	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	9.8%	11.1%	22.1%	21.0%	33.0%		3.0%	100.0%
(2) 交通ネットワークの整備											
道路	321	A	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	44.2%	30.5%	14.6%	4.4%	3.8%		2.4%	100.0%
公共交通	322	B	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	34.6%	24.7%	20.4%	12.6%	6.6%		1.0%	100.0%
(3) 環境配慮社会の構築											
5R(リユース・リデュース・リサイクル)活動	331	C	マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。	64.4%	18.5%	9.2%	3.5%	3.5%		0.9%	100.0%
環境保全活動	332	A	エネルギー効率の高い家電製品を使用するなどライフスタイルの省エネ化を進めている。	18.8%	30.7%	29.1%	11.3%	7.3%		2.7%	100.0%
(4) 生活環境の整備											
生活排水対策	341	B	家庭でできる生活排水対策を実践している。	24.5%	29.8%	29.6%	9.7%	5.3%		1.0%	100.0%
公害対策	342	C	テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。	58.9%	27.5%	8.1%	2.6%	1.7%		1.3%	100.0%
地域美化・環境衛生	343	A	ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。	67.8%	19.6%	6.2%	1.6%	1.8%		2.9%	100.0%
上水道	344	B	水の大切さを理解し、日頃から節水や水の有効利用を心がけている。	24.9%	36.1%	29.8%	6.3%	1.9%		1.0%	100.0%
(5) 緑・水環境の保全と創出											
自然的資源	351	C	自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。	14.4%	22.3%	29.9%	20.8%	10.9%		1.7%	100.0%
公園・緑化	352	A	庭先や窓辺に植栽などの緑化を行っている。	40.2%	22.5%	18.3%	7.5%	8.6%		2.9%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 38 問 15-4【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備										
地域福祉活動	411 B	地域福祉活動へ積極的に参加している。	4.4%	7.0%	17.4%	29.1%	40.4%		1.7%	100.0%
(2) 健康づくりの推進										
健康づくり	421 C	健康や食、運動に関心を持っている。	31.7%	35.8%	21.2%	7.2%	2.6%		1.5%	100.0%
(3) 医療サービスの充実										
医療	431 A	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	33.3%	31.4%	22.1%	7.5%	3.8%		1.8%	100.0%
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施										
高齢者保健福祉	441 B	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	6.6%	11.2%	19.9%	25.4%	35.6%		1.2%	100.0%
社会保障	442 C	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	51.5%	7.9%	4.6%	1.3%	1.7%	24.9%	8.1%	100.0%
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施										
障がい者保健福祉	451 A	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	15.7%	26.1%	32.0%	15.9%	7.5%		2.7%	100.0%
(6) 人にやさしい都市環境の整備										
バリアフリー	461 B	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	30.0%	31.0%	23.3%	7.7%	6.3%		1.7%	100.0%
(7) 地域防災体制の充実										
災害対策	471 C	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	10.1%	19.9%	33.4%	25.1%	9.6%		1.8%	100.0%
自主防災	472-1 A	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	11.3%	17.2%	35.3%	23.9%	9.9%		2.4%	100.0%
自主防災	472-2 B C	家庭内備蓄や家具転倒防止等、災害時に備えて何らかの対策を行っている。	12.9%	21.8%	35.5%	19.8%	8.8%		1.2%	100.0%
消防	473 B	住宅用火災警報器を設置している。	44.5%	22.3%	10.4%	8.9%	12.4%		1.5%	100.0%
(8) 生活の安全の確保										
交通安全	481 C	交通ルール、交通マナーを守っている。	60.0%	28.6%	8.7%	0.9%	0.6%		1.3%	100.0%
防犯・消費者保護	482 A	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	21.2%	27.2%	30.2%	14.1%	4.9%		2.4%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 39 問 15-5【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) 学研都市との連携										
学研都市	511 B	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。	0.9%	5.3%	13.6%	22.0%	57.2%		1.0%	100.0%
(2) 農業の振興										
農業	521 C	地場農産物に関心を持ち、購入している。	20.1%	24.0%	28.4%	15.9%	10.3%		1.3%	100.0%
(3) 商業・工業の振興										
企業立地	531 A	企業立地に対して理解を深めている。	3.3%	9.1%	20.8%	32.7%	30.7%		3.3%	100.0%
商工業	532 B	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	16.5%	28.4%	31.2%	14.8%	8.2%		0.9%	100.0%
(4) 観光と多様な交流の促進										
観光・交流	541 C	友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。	9.2%	15.3%	31.9%	23.8%	18.6%		1.1%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

<得点化>

「十分取り組んでいる」を100点、「取り組んでいる」を75点、「少し取り組んでいる」を50点、「あまり取り組んでいない」を25点、「全く取り組んでいない」を0点として得点化。「該当しない」と「無回答」は除外している。

※回答者数 N=A:547、B:587、C:542

- ・「442 20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。」(90点)が最も得点が高く、次いで「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」(89点)、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。」(87点)、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」(85点)、「331 マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。」(84点)と続いている。

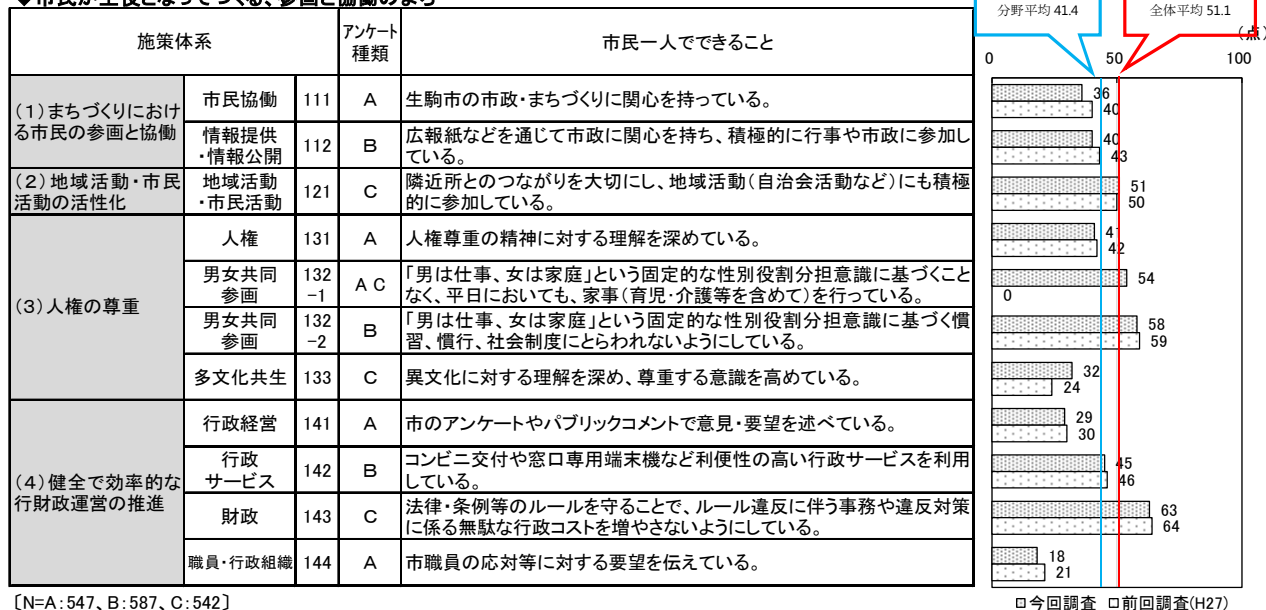
※得点値 = { (「十分取り組んでいる」の回答数×100) + (「取り組んでいる」の回答数×75) + (「少し取り組んでいる」の回答数×50) + (「あまり取り組んでいない」の回答数×25) + (「全く取り組んでいない」の回答数×0) } ÷ 「無回答」を除く回答数

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、全項目の平均点は、今回が51.2点で、前回の52.4点から1.2点減少している。
- ・「133 異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。」(32点)は、前回調査(24点)より8点向上している(◎6)。
- ・一方、「351 自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。」(52点)は、前回調査(60点)より8点低下(◎7)、「311 地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。」(26点)は前回調査(33点)より7点低下(◎8)、「461 歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。」(68点)は、前回調査(75点)より7点低下している(◎9)。

図 77 問 15-1 (得点化)【全体】

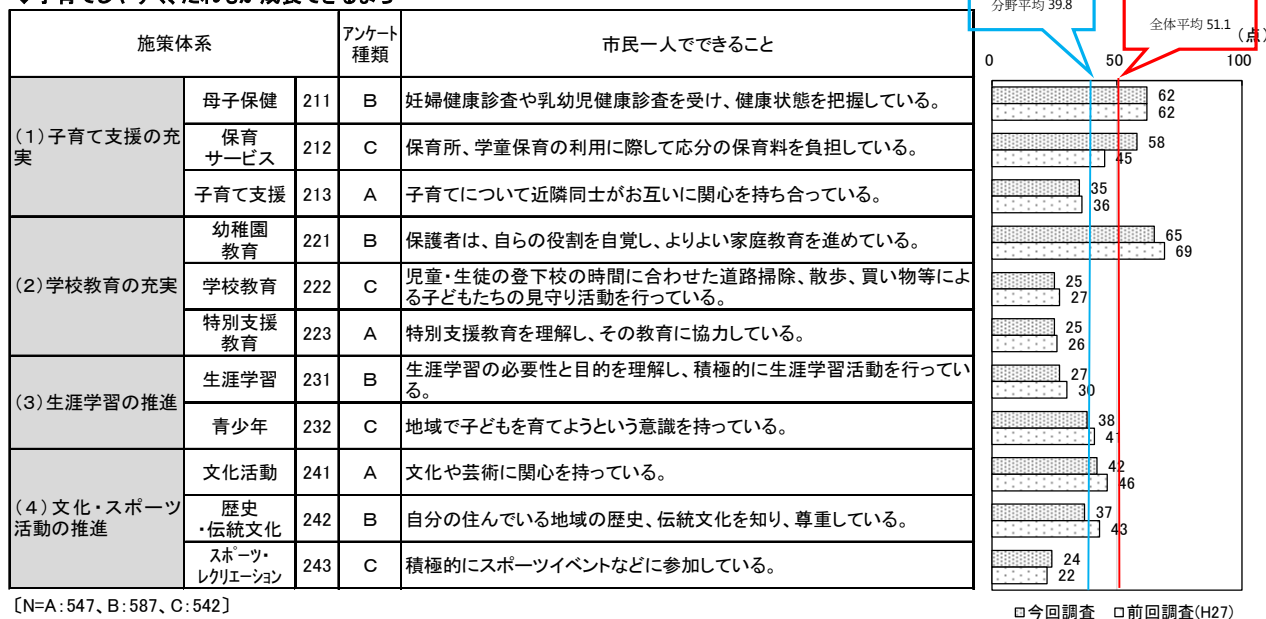
◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち



[N=A: 547, B: 587, C: 542]

図 78 問 15-2 (得点化)【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち



[N=A: 547, B: 587, C: 542]

図 79 問 15-3 (得点化)【全体】

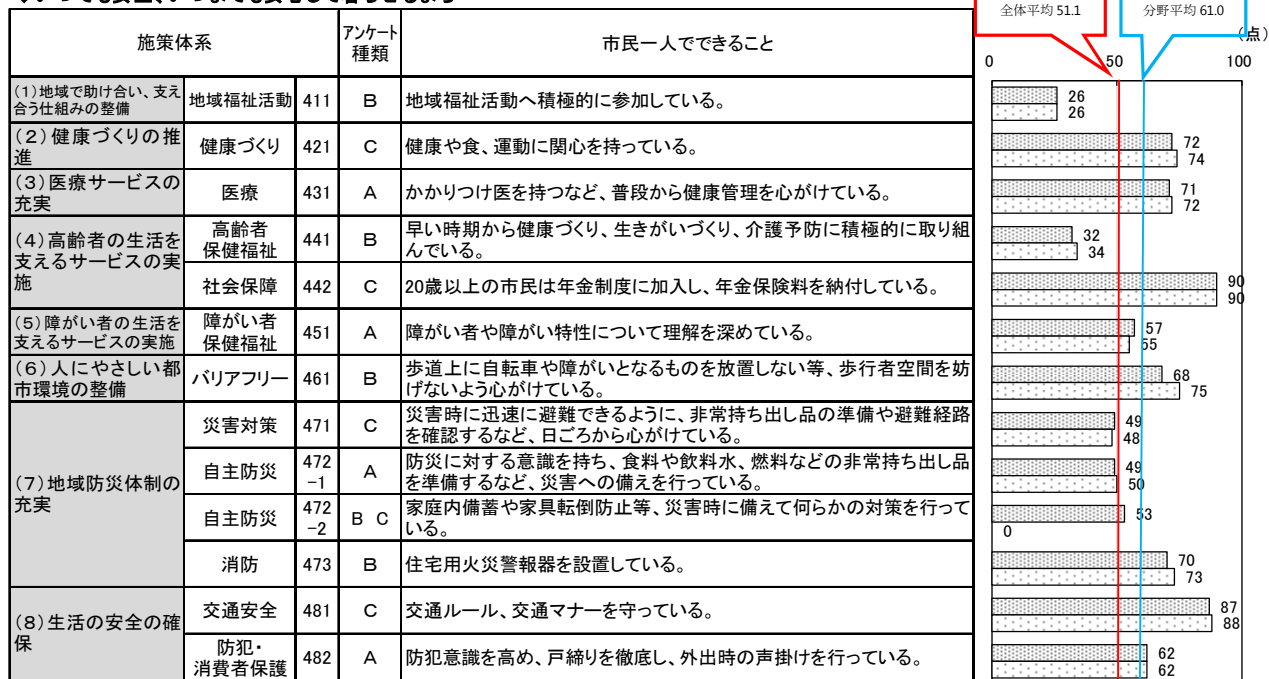
◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち



[N=A:547、B:587、C:542]

図 80 問 15-4 (得点化)【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち



[N=A:547、B:587、C:542]

図 81 問 15-5 (得点化)【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系		アンケート種類	市民一人でできること
(1) 学研都市との連携	学研都市	511	B 奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。
(2) 農業の振興	農業	521	C 地場農産物に関心を持ち、購入している。
(3) 商業・工業の振興	企業立地	531	A 企業立地に対して理解を深めている。
	商工業	532	B できる限り市内で商品を購入するようにしている。
(4) 観光と多様な交流の促進	観光・交流	541	C 友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。

[N=A:547、B:587、C:542]

